

「あすなろ」便り

No.91

2013. 3. 25

発行：あすなろ
TEL：046-254-2005



あすなろの家リニューアル

あすなろの家がリニューアルしました。縁側にあるガラス戸は老朽化して、開閉時にがたつき隙間風が吹き込んでいました。そこで生活協同組合2012年度市民活動応援プログラム助成金を頂いて、ガラス戸をサッシにすることができました。お蔭様で部屋の中が明るく暖かくなりました。これで、通所している子ども達が快適に活動することができ、本当に嬉しい事です。



協働事業 講演会

1月26日(土)サニブレース多目的室において、横須賀アンガージュマンの滝田 衛先生をお願いして「発達障害で障害なの？」--発達障害の理解と対応について--の講演会がありました。

関係者含め98名の参加が有り、関心の深さが伺えられる講演会となりました。

滝田先生は県の連携協議会の会長さんで、よく存じ上げているせいか、安心して聞けました。

ご自身も発達障害があったとのことで、難しくないお話で、より親しみ易く面白く聞くことができました。

発達障害という言葉は最近よく耳にしますが、人によって色々症状があり、みんな違うようですので、周りにいる私たちは、どう対処して良いかわからず、難しいようです。

このような講座は、いろいろな所で開催されたらよいと思います。一回だけではダメでしょうし、機会は沢山あったほうが良いと思います。学校の先生方にも是非聴いて欲しいです。

この講座には、沢山の市職員の方々が参加してくださいました。市との協働事業であったからこそだと思いますし、その事だけでも協働事業に参加して良かったと思います。

ただ少し映像が見にくかった事が残念でした。

うどん打ち大会



2月12日(火)いつも麦の収穫をお手伝いをして頂いている「CLCA」の方たちを招待してうどん打ちが行われました。

(参加した子供たちの感想です)

*うどん打ちは、家で1回やったことがあったのでうまくいっていましたが、ずっとやっていなかったからかとても力をつかって、次の日足が大変な事になってしまいました。でもみんなで作ったので一生の思い出になりました。みんなで作りたいです。(A.K)



*今回2回目のうどん作りなのですが、合同ということもあり緊張しました。とはいっても私はうどん作りはせず、台所で食材を切ったりしました。男子とはあまり話したりとかが苦手なのですが、きさくに話しかけてくださりとても疲れました。卓球にもさそってくださってとても楽しかったです。またこういう機会があればぜひ参加させていただきたく思います。(k.m)

*うどん打ちは今回は台所だけでしたが、楽しかったです。ですが、長ネギを切っている途中で涙が…。これも訓練のひとつとして頑張りました。

うどんはおいしかったです。午後は卓球をやったのですが、その前のお皿洗いの時に蛇口の根元が外れて、水を被ってしまいました。冷たかったです(・ω・)皆さんも楽しく卓球をしていて、面白かったです。(Y.Y)

*あすなろに通い始めて、1ヶ月が経ちました。

そして今回、あすなろで、人生初のうどん作りをしました。生地を伸ばすときが、一番力をつかいました。

ほかの子は、みんな綺麗に伸びるのに私の生地はなかなか伸びませんでした…。

麺を茹でて、みんなで作ったうどんを食べました。麺は1本1本、うどん用の包丁で切ったので、どれも太さが違いました。作りたて・茹でたてのうどんはとても美味しかったです。(h.n)